

## 柏西ロータリークラブ

創立：1975年11月 7日  
承認：1975年11月24日

## 四つのテスト

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるか？



人類に  
奉仕する  
ロータリー

## 第1972回通常例会 (2016.11.4)

会長：馬場 弘 幹事：水留 茂之

■柏西ロータリークラブURL:<http://kashiwa-nishi-rc.com/>

■第2790地区ロータリークラブURL:<http://www.rid2790.jp/2016/>

## 1972回通常例会

- 1. 点 鐘 馬場 弘 会長
- 1. 会長挨拶 馬場 弘 会長
- 1. 幹事報告 水留 茂之 幹事
- 1. 卓 話 塚本 英夫 会員
- 1. 点 鐘 馬場 弘 会長

## 会長挨拶

会長 馬場 弘



今日は、社会奉仕委員長 松本会員様がお休みですので、代わりに、手賀沼エコマラソンのお礼とご報告を行います。10月30日 極寒の寒さの中、まだ真っ暗な状態で夜も明け無い5時30分に集合し、模擬店の準備を行い7時30分から、800本弱のパナナを総勢で配布しました。快く頂いてくれる方と、何も言わず持っていく方とさまざまでした。

模擬店でも早い内に品切れ状態で模擬店の中では一番早くお片付けを行ったのは柏西ロータリークラブみたいでした。沢山の皆様のご協力のもと盛大に行えました事委員長に代わりお礼いたします、ありがとうございました。

又、11月は、財団月刊  
尚、11月7日は、柏西 RC の創立記念

日です。昭和50年11月7日に、柏クラブと、のれん分け、柏 RC から11名移籍し、当時24名で創立を、行ったと伺っています。

中村(博)会員 根来会員 飯合会員 その他21名 昭和50年の例会風景は、どのような感じだったのか後日伺いたいと思います。

11月も行事が沢山ありますので参加できる会員様は、参加をお願いします。

8日 西南ゴルフ 10日 情報研究会  
18日 職業奉仕による成田方面職場見学

23日 ベンチお披露目ゴミ拾い

## 幹事報告

水留 茂之

- 1.2017-18 年度 地区委員出向の依頼  
鈴木桂三会員；R 財団統括委員会 R ポリオプラス委員会  
委員及びポール・ハリスソサエティ (PHS) コーディネーター

## 卓話

ロータリー財団委員長 塚本英夫



ロータリー財団は2016-17年度で100年の節目の年を迎えました。

1917年夏、当時の会長、アーチCクランプ氏が「世界でよいことをする」ためにロータリーの基金の設立を提案して誕生したのがロータリー財団です。ロータリーをローカルのクラブから世界を変える力を持つ「よいことをする」国際的な組織へと発展させたのはロータリー財団でした。とロータリーの友に書いてあります。

Rotary



また、ポリオをとの闘いは1979年、当時RI会長だったジェームスLボーマー氏がフィリピンに赴き、子供たちにポリオの予防接種を行いました。これが、ロータリーのポリオとの闘いの最初の活動です。ポリオプラスに着手してから31年がたった今、フィリピンの子供たち、そして世界中のほぼすべての子供たちは、ポリオと言う病気やその恐ろしさを知ることなく成長しています。

しかし、「よいこと」をするには多額の費用が必要です。そして、その財源はロータリアンであるみなさんからの献金なのです。

RI日本事務局財団室NEWSの11月号にも書いてありますが、2016-17年度の目標は、世界全体で3億ドルとしています。その内訳としては、皆さんにお願いしています年次基金は1億5000万ドル、ポリオプラス基金が4500万ドル、残りは恒久基金等その他となっております。そして、日本の目標は、年次基金一人あたり150ドル、ポリオプラ

ス一人あたり30ドルとなっております。

また、ニュースの記事で、2016年9月末現在の寄付状況として、年次基金は世界トータルで2130万ドル、その内で日本は317万ドルとなっております。

また、10月26日現在の年次基金を含めた寄付総額の世界上位3ヶ国については、アメリカが1610万ドルで一位、韓国が583万ドルで二位、日本は465万ドルで三位となっているようです。

そして、日本の状況の記事の中で、PHSの会員数が書いてあり、全国で637人いるそうです。(柏西クラブは9名)そこで、財団委員長として皆さんにお願いしたいことは、2790地区には80を超えるクラブがありますが、その中で柏西クラブは会員数が多いクラブです。なので、一人でも多くの方に貢献して頂ければ、献金総額が期待されます。

2016-17年度はまだ8ヶ月あります。

皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

## 卓話

### 地区ロータリー財団委員会 財団資金・推進管理委員会 水野会員

今月11月はロータリー財団月間です。本日は月間に因んで「ロータリー財団と寄付」というテーマで財団へ寄付の現状などについて少しお話をさせていただきます。

ロータリー財団の使命は世界で健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事です。

ロータリー財団は、クラブや地区による地元での社会奉仕プロジェクトや、海外での国際奉仕プロジェクトといったロータリーの奉仕活動を資金面で支えています。また、全世界規模で行われているポリオ撲滅活動にも多額の資金を授与しています。

財団の資金は、ロータリアンをはじめとする支援者からの寄付によって支えられています。

アーチ・クランプは、ロータリーの恒久的な基金というビジョンの実現に尽力したことから、「財団の父」と呼ばれています。

1917年のアトランタ大会で、クランプは次のように述べています。「諸々の社会奉仕を今まで通りに実行していくには、慈善・教育・そのほかの社会奉仕の分野において世界でよいことをするための基金を作るのが、極めて適切であると思われる」

後にこのビジョンを土台として誕生したのがロータリー財団です。彼の「世界でよいことをする」という言葉が、財団の標語となりました。

同じく1917年、アトランタ大会でのクランプの提案に応えるかたちで、米国カンザスシティ・ロータリークラブから、最初の寄付26ドル50セントが基金に寄せられました。しかし、その後ほぼ10年間、この基金が大々的に知られることはなく、寄せられた寄付もごくわずかでした。

1927年、ロータリーのリーダーは基金への関心を高め、その翌年、ロータリー大会の代議員によって、この基金はロータリー財団という名称に正式に変更されました。

次にロータリー財団への寄付についてご説明します。ロータリー財団への寄付は大きく分けると年次基金、ポリオプラス、恒久基金、その他基金に分かれております。中でも年次基金には毎年ご寄付をいただく必要がございます。年次基金寄付は、ロータリー財団への寄付の基盤です。地区補助金プログラムの主な資金源等になります。当地区では今年度会員1人あたり150ドルを目標に寄付をお願いしております。

年次基金寄付は3年後にシェアシステムにより地区財団活動資金(DDF)と国際財団活動資金(WF)に50%ずつ配分されます。DDFは地区の裁量の下に「地区補助金」、「グローバル補助金」、「ポリオプラス」や「ロータリー平和センター」への寄贈等に全額使われます。

年次基金が今日の財団プログラムを支える一方、恒久基金は明日の財団プログラムを確かなものとするために、元金には手をつけず投資収益のみを使います。

ポリオプラス基金

ポリオ(小児麻痺)は、身体麻痺の後遺症をもたらす、時として命さえも奪う伝染病です。この基金は、ポリオを世界から撲滅するという目標を達成するために利用されます。治療法のないポリオに対する最善の対策は予防です。ロータリアンはこれまで、122カ国、20億人以上の子どもたちへのポリオ予防接種を支援してきました。わずか60円ほどのワクチンで、一人の子どもを生涯ポリオから守ることができます。ポリオ撲滅のための基金「ポリオプラス」へは毎年1人あたり30ドルの寄付をお願いしています。

次にシェアシステムによる地区財団活動資金の流れを簡単にご紹介します。

3年前の年次基金寄付総額は266,681.76ドルでした。

㉞ 266,681.76ドル × 50% = 133,340ドル

㉟ 前年度の恒久基金の収益の50% = 27,137ドル

㊱ 前年度の繰越金 57,155ドル ㉞~㊱の合計が地区財団

活動資金で 217,632 ドルとなります。そこから地区補助金へ 80,238 ドル、グローバル補助金へ 65,000 ドル、ポリオプラス、ロータリー平和センターへ 25,000 ずつ、予備費として 22,394 ドル配分しました。

次にこの地区財団活動資金を使った事業、(今年度の)地区補助金の申請状況について少しご紹介致します。地区補助金の申請数は年々増加傾向にあり、今年度は 39 件でした。

(社会奉仕件 32 件、国際奉仕件 7 件)

この地区補助金の原資は先ほどもご説明しましたシェアシステムにより地区に戻った地区財団活動資金より拠出しております。これこそ分け合うという意味を持ったシェアから来ている「シェアシステム」の特徴です。シェアという言葉の意味は「分け前」や「出し分」といった意味がある反面「負担」や「出し分」といった意味をも持っています。

地区補助金やグローバル補助金の原資はみんなで負担しあっているのです。

次に寄付金の現状についてご説明していきます。

国内 34 地区の 2015-16 年度の寄付実績をもとに当地区の寄付の現状をご説明していきます。昨年度当地区の年次基金寄付総額は 343,352.30 ドルでした。また、会員 1 人あたりは 126.28 ドルでした。地区ごとに会員数が違います。寄付総額ではなく 1 人あたりの寄付額で比べてみましょう。1 人あたりの寄付額は全国 34 地区中、21 番目という事になります。

これは多いのか少ないのか難しいところですが、次に関東地方の地区で比べてみましょう。

関東地方の地区の寄付状況はどうでしょう?我々の 2790 地区はというと…一番低い事が分かります。

過去 4 年間の平均を調べてみました。4 年間の平均が 120 ドルという結果でした。

平均でも最下位となり、関東地方の 10 地区中、10 番目という結果です。なんとも悲しい結果です。

ロータリーは寄付団体ではございません。しかしこれでもいいのでしょうか?

「シェア」分け合う反面負担もしあうものです。

確実に関東の平均を下げています。いや、日本の平均も下げています。

次に地区の状況です。昨年度年次基金寄付の総額は 343,352.30 ドル。1 人あたりの平均は 126.28 ドル(全国平均 136.08 ドル)。昨年度までの 1 人あたりの寄付目標は 130 ドルでした。これを達成されているクラブは 31 クラブ。未達成クラブは 53 クラブという結果でした。また、最も多いクラブで 1 人あたり 678.30 ドル。最も少ないクラブで 1 人あたり 6.73 ドルでした。100 倍以上の差が開いております。地区全体の寄付実績を年度別に少し抜粋してみました。年次基金寄付の推移は 5 年間では 2011-12 年度が一番多く、次は昨年度(2015-16 年度)でした。また、注目するところは「寄付ゼロクラブ」です。2、7、14、1、0 となっています。昨年度は念願の寄付ゼロクラブがゼロとなりました。

また、年次基金寄付が最も少なかったのは 3 年前すなわち、今年度使える地区財団活動資金に影響が出ています。3 年後の地区の社会奉仕、国際奉仕活動の活性化のために寄付ゼロは勿論、1 人あたり 150 ドル以上のご寄付のご協力をくれぐれもお願い致します。

次に当クラブの状況を分析しました。

5 年間分の年次基金への寄付総額の平均は、84 クラブ中 10 番という結果でした。1 人あたりの寄付額は 24 番という結果で 1 人あたり 128.18 ドルという結果でした。

繰り返しますが、シェアシステムは寄付を分け合うだけでなく、分担し合うという意味もございます。「世界で良いことをしよう」その第一歩は年次基金への寄付から始まります。26 ドル 50 セントの最初の寄付が行われて以来、財団の資産は約 10 億ドルにまで成長し、これまでに 30 億ドルもの資金が、世界中の何百万人もの生活に変化をもたらすプログラムや奉仕プロジェクトに投じられてきました。

これからもロータリー財団へのご理解とご協力をお願い致します。

## 手賀沼エコマラソン

10 月 30 日(日) 社会奉仕委員長 松本隆一郎

「去る 10 月 30 日(日)寒風の中、手賀沼エコマラソン大会に模擬店を出店し、併せてマラソンランナーにバナナの無料配布を致しました。ランナー及び関係者の皆様に大変喜ばれ、柏西ロータリークラブの広報活動にも貢献致しました。特に住田会員の看板娘の活躍もあり、完売致しました。ご参加いただいた 16 名の会員の皆様誠に有難うございました。」



手賀沼エコマラソンの大看板



市立柏吹奏楽部が花を添える



住田会員 看板娘「プロの作った豚汁で〜す!」



バナナ配りの準備風景



住田会員 目掛けて大勢のお客様が・・・



バナナ無料配布



美人アナウンサーのインタビューを受ける会員



馬場会長「私はこれを売り切ります」



子供達に人気の長田会員と中嶋会員



米山奨学生 アニョレッティ・マルコ様



委員会報告(職場見学について) 職業奉仕委員長 岡島



お誕生日おめでとう



本日の昼食

ニコニコ BOXありがとう！

- ★ 本人誕生日  
岡島、小野崎 会員
- ★ パートナー記念日  
秋元、榎本(10月)、鈴木康之 会員
- ★ 結婚記念日  
湯浅、小溝、田代、中村靖、水留、飯合 会員

### ゲスト

山内賢明 (長崎壱岐RC) 様

### 出席報告

会員数	64名
欠席者	13名

飯嶋、市川、宇田川、江口、ゲイビ、後藤、  
小林正直、東海林、杉山、野寄、升谷、横田、  
山崎 会員

出席率 79.69%

次回の例会は11月10日(木)合同例会です。

クラブ会報委員/安田 勝紀・浅野 肇・箕輪 満・市川 利一郎  
卓話原稿は kwrc.photo@gmail.com までお送りください。

欠席報告は、水曜日の正午まで

※食事の無駄をなくす為に協力して下さい。  
クレストホテル(営業課) 04-7146-1122まで

柏西ロータリークラブ 2016～2017年度 第6回 理事会資料



開催日時	2016年 11月 4日 例会終了後	会長	馬場 弘
開催場所	ザ・クレストホテル柏	幹事	水留茂之
理事	出欠	議題概要	
馬場 弘	○	①1月6日(金)『家族新年会』の件 承認 <input type="checkbox"/> 18:00～例会 18:30～家族新年会 <input type="checkbox"/> 招待者；名誉会員、米山奨学生 <input type="checkbox"/> ご案内；家族、元財団・米山奨学生(会費3,000円) <input type="checkbox"/> お土産；名誉会員、パートナー <input type="checkbox"/> アトラクション；  ②2017-18年度地区委員会 出向依頼の件 馬場弘会員：管理運営統括委員会 会員増強・大会防止委員会 委員 承認 鈴木桂三会員：R財団 統括委員会 Rポリオプラス委員会委員 及び ポールハリスソサエティコーディネーター  ③ロケット戦闘機「秋水」燃料庫調査に関する寄附依頼の件 2万寄付 承認  ④2018-19年度会長予定者の件 高田会員 承認  ⑤野寄順三会員退会届(12月31日付)の件 承認  ⑥報告事項 <input checked="" type="checkbox"/> 2016-17年度10月決算報告 (資料添付)  <input checked="" type="checkbox"/> 菊池昌隆・丸山真会員9/30付で転勤により退会 慶弔金支給規定により餞別 菊池会員辞退の為、菓子折り  <input checked="" type="checkbox"/> 10/21「クラブ研修会及び新入会員歓迎会」決算報告 (資料添付)  ⑦その他	
秋元 慶一	-		
金子 正	○		
嶋田 英明			
中嶋 利生	○		
中村 佳弘	○		
日暮 肇	○		
増谷 信一	○		
松本 ユミ	○		
松本 隆一郎	-		
水野 晋治	○		
森 市直樹	-		
水留 茂之	○		